



埼玉県議会議員

わたなべ

渡辺 そいちらう

県政報告 Vol.9

新年度予算! 白熱の議論!!

埼玉県の予算審議が行われ、執行部と白熱した議論を行いました。宮代町・白岡市の事業予算もしっかり確保。県の力を引き出し地域の発展を目指します。地方分権を進める中で県政の役割は大きくなっています。埼玉から日本を良くするという強い思いで取り組みます!

子育て政策の充実

東京都との格差が広がる子育て施策。保育士の東京への人材流出も懸念されます。予算審議の場では**保育士給与について県単独で補助を行う事を強く要請**。より安全な保育環境をつくるため、議会で付帯決議※を行いました。

※予算執行の際に議会の意思を反映させるための決議



スタートアップ支援

今年度から渋沢MIXというスタートアップ支援拠点がさいたま新都心にオープンします。これをどのように埼玉の成長に繋げていくかを議論。渡辺は**地域の課題解決にスタートアップの力を活用すべきと提言**。社会的課題の解決を図るソーシャルベンチャーの育成にも力を入れていくという県からの説明がありました。



医療

埼玉県の課題である医療。渡辺は**小児救急医療の充実を訴え**、新年度から小児救急を行う医療機関への補助事業が始まります。また、医師確保についても多くの委員から質問がありました。まだまだ取り組みが足りていませんので、今後も地域医療の強化に力を入れていきます。



宮代町の予算を確保!

新しい農業の推進

新しい村の魅力アップを図るため施設リニューアルを図っています。県も費用の半分を負担して交流機能を高める施設改修やスマート農業技術の導入などを進めています。



町の魅力を高める

町内の小学生から絵画を募集し、地下道内部の壁面に展示します。県と町で半分ずつ費用を出して地下道を魅力発信の場にリニューアルします。また照明のLED化などで明るく安全な地下道へ。



暗いイメージをリニューアル



都市整備・まちづくり

和戸の立体交差事業、新橋通り線については早急な整備を県の執行部に求めています。また、和戸の横町地区ではイオンのネットスーパーの配送拠点が整備される予定です。圏央道沿線地域のポテンシャルを活かした企業誘致に力を入れていきます。



宮代・白岡を流れる河川の改修

県では豪雨災害に備えて姫宮落川や隼人堀川などの河川の整備を継続して行っています。地域の安全を守るために重要な事業です。前年度よりも多くの事業費を確保しました。橋の架け替えも順次完成しています。



